

トーセ (コード 4728 東証・大証1部)

業績推移(連結) (予想数値は会社発表分) 配当性向は連結ベース。単位:百万円、%、円

決算期	売上高		経常利益		一株当たり		配当性向	売上高 経常利益率
		伸び率		伸び率	純利益	配当		
08.8:1Q	1,476	+18.8	237	-18.6	13.8	-	-	16.1
09.8:1Q	1,515	+2.6	102	-57.1	1.3	-	-	6.7
08.8	6,016	+7.0	782	-15.2	40.0	25.0	62.5	13.0
09.8(予)	6,488	+7.8	789	+0.8	55.9	25.0	44.7	12.2

家庭用ゲームソフトや携帯電話用コンテンツなどの企画・開発企業

特色...ニンテンドーDS(以下、DS)、Wii、プレイステーション3(同、PS3)など家庭用ゲーム機器のゲームソフトや、iモード、Ezweb(イージーウェブ)、Yahoo!ケータイ(旧「Vodafone Live!」)などでサービスされている携帯電話用コンテンツを、ゲームソフトメーカーやコンテンツプロバイダ(インターネット上で音楽やゲームなどの情報を提供する事業者の総称)から受託し、企画・開発を行う独立系のデジタル・エンターテインメント創造企業。

この第1四半期は増収減益に

第1四半期は大幅減益...09年8月期の第1四半期(08年9~11月)は、売上高が前年同期比2.6%増となったが、子会社トーセ沖縄や東星軟件(上海)有限公司などで予定していた開発案件を受注できなかったことにより開発人員の稼働率が低下。間接原価が拡大したことから、経常利益は同57.1%減に。事業別売上高は、ゲームソフト開発事業:8億2,900万円(前年同期比1.9%減)、モバイル・インターネット開発事業:4億3,600万円(同8.7%増)、その他事業:2億5,000万円(同9.0%増)。ゲームソフト開発事業においては、開発完了タイトル数が11(計画:14)にとどまったものの、第3四半期(09年3~5月)に計上予定だった売上の一部が当期中に繰り上がったことで開発売上はほぼ計画通りとなり、過去に開発を完了したタイトル分の追加でロイヤリティ売上も会社計画を46%上回った。モバイル・インターネット開発事業では、開発完了タイトル数が8(計画:7)となったものの大型2タイトルの完了が第2四半期(08年12月~09年2月)以降にずれ込んだことから、開発売上は計画を17%下回ったが、運営売上、ロイヤリティ売上が計画をそれぞれ9%、5%上回った。その他事業では、パチンコ関連の1タイトルと、PC向けソフト1タイトルの開発を完了したものの、Wiiウェアの2タイトルのうち1タイトルのスタートスケジュールが第3四半期以降に変更されたことから、開発売上が計画比6%減に。

09年8月期の通期は増収・微増益見通し

増収 経常微増益へ...09年8月期の通期については、売上高が08年8月期比7.8%増の見込みだが、上記のような間接原価の拡大などから経常利益は同0.8%増にとどまりそう。事業別予想売上(100万円未満は四捨五入)は、ゲームソフト開発事業:36億6,800万円(08年8月期比4.1%増)、モバイル・インターネット開発事業:19億200万円(同6.9%増)、その他事業:9億1,700万円(同28.8%増)。配当は年25円を継続予定。

本レポートは、証券投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、証券の売買を勧誘する目的で作成したものではありません。株式の売買取引には、約定代金に対して手数料が必要となります。また、株式は、株価の変動により損失が生じる恐れがあります。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなさいますようお願い致します。本レポートは各種データに基づいて作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありませんので、予めご了承下さい。なお、本レポートの著作権は西村証券に帰属しており、電子的・機械的などの方法を問わず、無断で本レポートを引用または複製、転送することを禁じます。